

旅行アプリ『NEWT(ニュート)』、 全国1,741自治体を徹底調査！ 2026年穴場紅葉ランキングTOP30

株式会社令和トラベル(本社:東京都渋谷区、代表取締役:篠塚 孝哉)が運営する、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』は、今年の秋に11年ぶりとなる5連休のシルバーウィーク(9月19日～23日、有給休暇と組み合わせれば最大9連休)が到来することを受け、独自調査による「2026年 穴場紅葉スポット 自治体ランキング」ベスト30を発表しました。

今回のランキングは、自治体ごとの"穴場度"・"検索トレンド"・"予約動向"という3つの視点を掛け合わせた独自評価によるものです。話題性や知名度だけでは測れない「いま本当に注目すべき自治体」を全国1,741自治体から選定しました。1位には、本州最大級の高層湿原・尾瀬国立公園を擁する群馬県片品村が選ばれました。

<資料・調査データの転載について>

本リリースはご自由に転載・引用いただいて構いません。出典を明記のうえ、以下のテキストにリンクを設定する形でご掲載ください。

【記載例】

「[海外旅行・国内旅行のツアーやホテル予約アプリNEWT\(ニュート\)](https://newt.net/jpn/gunma/mag-151032279)」による調査
(<https://newt.net/jpn/gunma/mag-151032279>)



■2026年 穴場紅葉スポット 自治体ランキング ベスト30

第1位 群馬県 片品村



片品村 むらづくり観光課 提供

関東屈指の草紅葉と樹林紅葉が重なる尾瀬国立公園を擁する片品村。例年9月下旬から10月上旬にかけて、本州最大級の高層湿原が黄金色に染まる「草紅葉」が登山者を魅了します。至仏山・燧ヶ岳の斜面ではダケカンバ・ナナカマド・ウルシが競演し、高低差のある地形が生み出すグラデーションは、平地では決して見られない迫力の紅葉です。鳩待峠口から尾瀬ヶ原へのルートは片道約4.5kmと比較的手軽で、登山経験が少ない方でも気軽に楽しめます。近年は尾瀬周辺を起点とした「紅葉トレッキングパッケージ」の利用が急増しており、都内から日帰り圏内ながら国内でも稀有な高層湿原の紅葉を静かに独り占めできる自治体です。

片品村役場 むらづくり観光課長 星野様 コメント

片品村が「2026年穴場紅葉スポット自治体ランキング」で第1位に選ばれ、大変光栄に思います。尾瀬国立公園の草紅葉と樹林紅葉が織り成す自然のグラデーションは、訪れる方々に感動と癒しを届けています。登山初心者でも気軽に楽しめるトレッキングルートや、静かな高層湿原の絶景が魅力です。今後も地域資源を活かした観光振興に取り組み、多くの皆様に片品村の四季折々の美しさを体感していただきたいと考えております。

NEWTおすすめホテル

水上温泉郷 谷川温泉 旅館たにがわ(https://newt.net/hotel/jpn/ph239?utm_medium=pr)

第2位 岩手県 八幡平市



八幡平市 商工観光課 提供

岩手・秋田にまたがる八幡平国立公園の東岸を担う八幡平市では、八幡平アスピーテラインを中心にカエデ・ナナカマド・ダケカンバが鮮やかな三段紅葉を演出します。標高1,000m超の高原エリアに整備された散策路をゆっくり歩け、湿原の草紅葉を楽しめるのが最大の魅力。周辺には藤七温泉・松川温泉など「秘湯の宿」が点在し、東北最高所の野趣あふれる露天風呂から望む紅葉は、ここでしか体験できない旅の醍醐味です。

八幡平市 商工観光課 コメント

十和田八幡平国立公園八幡平地域指定70周年を迎えたナショナルパーク八幡平。9月下旬頃から色づく岩手県と秋田県にまたがる八幡平山頂散策路の草紅葉、池塘の広大な景観をはじめ、車窓から楽しめる山岳ドライブロード、八幡平アスピーテライン、八幡平樹海ライン、松川渓谷、安比高原ブナ二次林など紅葉スポットが多数あり、初級から上級者まで楽しめる日本百名山の山としても人気です。場所によって紅葉する木々が異なり、標高が高いところに位置していることから、周辺の地域よりも一足早い紅葉がご覧いただけます。

NEWTおすすめホテル

八幡平マウンテンホテル (https://newt.net/hotel/jpn/e72854?utm_medium=pr)

第3位 秋田県 鹿角市

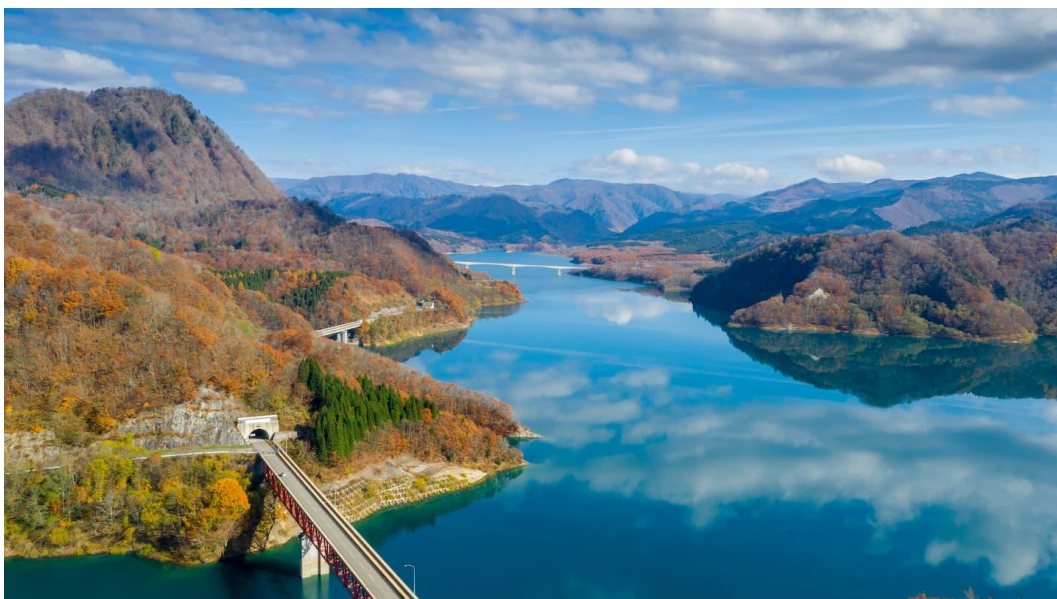


photo by unsplash ※写真はイメージです

十和田八幡平エリアの南の玄関口に位置する鹿角市は、ブナ林の紅葉と秘境溪谷の色づきで知られます。温泉と紅葉を組み合わせた「紅葉湯治旅」の投稿がSNSで急増しており、近年は秋田県内でもっとも観光期待値が上昇している自治体のひとつ。ユネスコ世界文化遺産の構成資産「大湯環状列石」との組み合わせコースも注目されており、「縄文遺跡と秘湯と紅葉」という唯一無二の旅が実現できる自治体です。

NEWTおすすめホテル

湯瀬ホテル (https://newt.net/hotel/jpn/e78909?utm_medium=pr)

第4位 富山県 立山町



立山町 商工観光課 提供

立山黒部アルペンルートの核心部・室堂(標高2,450m)を抱える立山町は、ハイマツやチングルマが一面に色づく「アルペン高山紅葉」の聖地。雷鳥沢から見上げる別山・劔御前の斜面に広が

るグラデーションは、登山者が「一生に一度は見たい」と語る景観です。電気バス・ケーブルカーを乗り継ぐアルペンルートの座席は事前予約制のため自然に人数が制限され、喧騒とは無縁の静かな絶景鑑賞ができるのも大きな特徴です。

立山町 商工観光課 コメント

この度、「立山」の紅葉を全国第4位に選定いただきありがとうございます。立山は、標高3003メートルの雄山（おやま）、3015メートルの大汝山（おおなんじやま）など3,000メートル級の山々で構成される山々の総称です。例年9月初旬から色づきはじめ、紅葉は順に標高を下ろし、室堂では9月中旬に見ごろを迎え、黒部ダム付近では10月中旬まで紅葉をお楽しみいただけます。また、落差日本一の称名滝（しょうみょうだき）の紅葉も10月中旬から11月初旬までお楽しみいただけます。是非、立山町にお越しください。

NEWTおすすめホテル

HOTEL R9 The Yard 黒部 (https://newt.net/hotel/jpn/e869832?utm_medium=pr)

第5位 奈良県 天川村

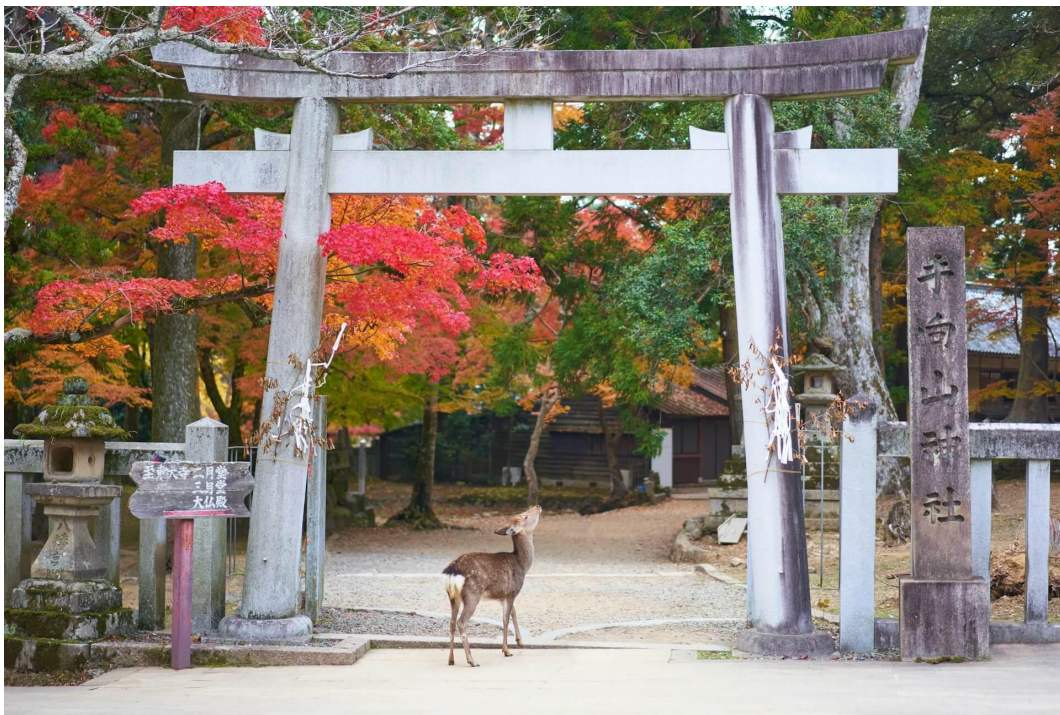


photo by Unsplash ※写真はイメージです

紀伊山地の秘境に位置する天川村は、みたらい溪谷の透き通った清流と紅葉の組み合わせで知られる穴場の絶景地。遊歩道沿いに連なる吊り橋からは、足元の清流と頭上を覆うモミジが同時に楽しめ、水の青と紅葉の赤が織りなすコントラストは圧巻です。大阪・奈良市内から車で約2時間という距離感と秘境感が、奈良全体の検索が急伸する中でも天川村の際立った穴場度を支えています。

NEWTおすすめホテル

洞川温泉 あたらしや旅館 (https://newt.net/hotel/jpn/e45739?utm_medium=pr)

第6位 群馬県 神流町



神流町 産業建設課 提供

埼玉県との県境に位置する神流町は、神流川上流の渓谷美と大型の歩行者専用吊り橋が秋色に染まる穴場紅葉スポット。人口1,000人強という超小規模な町ながら日本で初めて恐竜の足跡が発見された場所としても知られ、「紅葉＋古代ロマン」という独自の旅体験が可能です。

神流町 産業建設課 コメント

このたびは「2026年 穴場紅葉スポット 自治体ランキング」において神流町を選出いただき、誠にありがとうございます。神流町は、紅葉に彩られる渓谷や里山の景観、万葉大吊橋から望む雄大な自然が魅力です。また、神流町恐竜センターやキャンプ場など、多彩な観光資源を有しています。特産のあわばた大豆を使用した万葉豆腐やジェラートとともに、神流町ならではの自然・歴史・食の魅力をぜひご堪能ください。

NEWTおすすめホテル

ホテルメトロポリタン高崎 (https://newt.net/hotel/jpn/e381823?utm_medium=pr)

第7位 福島県 二本松市



photo by PIXTA ※写真はイメージです

毎年10月に開催される「二本松の菊人形」(日本最大級の菊人形展)と、安達太良山の紅葉が重なる秋は、二本松市のハイシーズン。高村光太郎が「ほんとの空」と称えた青空と三色紅葉の対比が絶品で、山麓の岳温泉では「酸性泉」の名湯が湯治客を迎えます。東北新幹線を利用すれば東京からでも行きやすく、都市部からの日帰り～1泊旅行に最適な好立地です。

NEWTおすすめホテル

ホテルルートイン二本松 国道 4 号 (https://newt.net/hotel/jpn/e487871?utm_medium=pr)

第8位 石川県 小松市



photo by Pixta

岩山と奇岩が紅葉に彩られる那谷寺は、松尾芭蕉が「奇岩遊仙境」と称えた名刹。石灰岩の白い岩肌と赤・黄の紅葉のコントラストは、全国でも類を見ない独特の景観を生み出します。隣接する粟津温泉は奈良時代の718年に開湯した北陸最古の歴史ある温泉地で、紅葉見物のあとに立ち寄れる距離感も魅力です。2024年能登半島地震後の観光復興に注力する小松市に、今年は注目が集まっています。

NEWTおすすめホテル

ホテルグランビナリオKOMATSU(https://newt.net/hotel/jpn/e295981?utm_medium=pr)

第9位 山形県 南陽市



photo by Pixta

置賜紅葉回廊のルート上に位置する南陽市は、熊野大社参道の大イチョウと周辺山麓の紅葉が重なる秋に特別な雰囲気をつくれます。置賜地方の地酒やラ・フランスと組み合わせた秋のフードツーリズムも充実しており、ワインやシードルを製造するワイナリー見学と紅葉をセットで楽しむルートが旅行者に支持されています。

NEWTおすすめホテル

ロイヤルパインズホテル米沢(https://newt.net/hotel/jpn/ph381?utm_medium=pr)

第10位 広島県 庄原市



photo by Pixta

帝釈峡の石灰岩侵食地形と紅葉の組み合わせが絶景の庄原市。雄橋(天然橋)の奇観と、水辺を彩るモミジ・カエデが重なる下帝釈エリアは、観光客が少なく静寂の中で紅葉を楽しめる穴場として知られています。エメラルドグリーンの川面に落ちた紅葉が漂う光景は、カヤックや遊覧船から楽しみ、陸と水面の双方から紅葉を鑑賞できる希少な場所です。

NEWTおすすめホテル

ホテル・アルファーワン三次(みよし) (https://newt.net/hotel/jpn/e1047572?utm_medium=pr)

■ 11位～30位

第11位 徳島県 三好市／第12位 福島県 磐梯町／第13位 宮城県 大崎市／第14位 奈良県 吉野町／第15位 栃木県 茂木町／第16位 長野県 安曇野市／第17位 宮崎県 五ヶ瀬町／第18位 岡山県 西栗倉村／第19位 長野県 白馬村／第20位 熊本県 小国町／第21位 岐阜県 白川村／第22位 福岡県 宗像市／第23位 岐阜県 高山市／第24位 大分県 日田市／第25位 高知県 四万十市／第26位 埼玉県 加須市／第27位 青森県 十和田市／第28位 愛媛県 東温市／第29位 滋賀県 東近江市／第30位 北海道 占冠村

■ まとめ

朝露に濡れた草紅葉、溪谷を染める燃えるようなモミジ、露天風呂から見上げる山肌のグラデーション。この秋、日本のどこかでそんな景色があなたを待っています。

11年ぶりとなる秋の5連休は、いつもより少し遠くへ、いつもより少しゆっくり、旅に出るための絶好のタイミング。人混みに疲れる有名スポットではなく、データが示した「本当の穴場」だからこそ、静かな感動がそこにあります。今回ご紹介した30の自治体は、どこも現地を知る人たちが誇りを持って迎え入れてくれる場所ばかりです。

宿の予約はじわじわと埋まり始めています。気になる自治体があれば、ぜひ早めに旅の計画を。この秋だけの景色は、一度逃したら来年まで待つことになりますから。

旅の計画は、海外旅行・国内旅行のツアーやホテル予約アプリ『NEWT(ニュート)』でご計画ください。

■調査概要

- ・予約データ: NEWT予約データより、チェックイン日2026年10月1日～11月30日の予約データを集計(キャンセルを除く)
- ・検索トレンド／SNS: Googleトレンド・急上昇ランキング
- ・穴場度: Web上の観光メディア・自治体公式情報のリサーチ

※本ランキングは株式会社令和トラベルが独自の調査・評価に基づき作成したものです。掲載内容は2026年9月時点の情報に基づきます。

◆かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』

海外旅行・海外ツアー <https://newt.net/>

国内宿・海外ホテル <https://newt.net/hotel>

NEWTアプリ <https://newt.net/app>

公式LINE <https://lin.ee/ZKchfbF>

■令和トラベル 会社概要

令和トラベルは「あたらしい旅行、あらゆる人へ。」をミッションに、旅行におけるあたらしい体験や、あたらしい社会価値の提供を目指すデジタルトラベルエージェンシーです。2022年4月より、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』を提供しています。旅行業界における予約や管理業務のDXを最大化し、旅行というエクスペリエンスを通じた社会価値の創造に挑戦します。

名称 : 株式会社令和トラベル

所在地 : 東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスター15F

代表者 : 代表取締役 篠塚 孝哉

創業日 : 2021年4月5日

事業内容: 旅行代理店業

登録免許: 第一種旅行業(観光庁長官登録旅行業: 第2123号)

所属協会: JATA(一般社団法人日本旅行業協会)正会員、IATA(国際航空運送協会)公認代理店

会社HP: <https://newt.net/company>

『NEWT』ブランドページ: <https://newt.net/brand>

公式SNS:

・LINE: <https://lin.ee/ZKchfbF>

・X: https://x.com/newt_travel

・Instagram: https://www.instagram.com/newt_guide/

・Threads: https://www.threads.com/@newt_guide

・TikTok: https://www.tiktok.com/@newt_travel

・YouTube: https://www.youtube.com/@newt_travel